

DECT 方式 DIV コードレス接続装置 取扱説明書

このたびは、スマートネットコミュニティ
αZX DECT 方式DIV コードレス接続装置をお
買い求めいただきまして、まことにありがとう
ございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお
読みのうえ、内容を理解してからお使いくだ
さい。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどい
つも手もとに置いてお使いください。








安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご使用にあたってのお願い

- この取扱説明書は、スマートネットコミュニティα ZXシリーズの全主装置タイプ(S/M/L/Home)で共通です。
- この取扱説明書は、DECT方式スター-DIVコードレス接続装置およびDECT方式IP-DIVコードレス接続装置両方で共通です。
- この取扱説明書でのDECT方式DIVコードレス接続装置は、DECT方式スター-DIVコードレス接続装置およびDECT方式IP-DIVコードレス接続装置両方を指します。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品・技術を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
IMPORTANT NOTICE
In case you are intending to export this product and/or technology to overseas. You are responsible to verify and comply with Foreign Exchange and Foreign Trade Act in Japan, Export control laws of the United States, and other export related restrictions, and follow the necessary procedures and/or approval prior to export.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- この取扱説明書とともに、必ず接続している主装置の取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

設置について



●本商品および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品および電話機コードまたはLANケーブルを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などがかかる恐れがある場所。
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

●次のような場所で設置・使用しないでください。

- ・本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- ・自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。誤動作するなどの原因となることがあります。

●本商品を天井に設置する場合は、次のことを守ってください。装置の故障・落下によるけがの原因となることがあります。

- ・本商品の重量に耐える十分な天井強度があることを確認してください。天井強度が不足している場合は、十分な補強を行ってください。
- ・付属の天井設置用ブラケットを使用して、本商品を確実に取り付けてください。
- ・本商品や天井設置用ブラケットにぶら下がったり、物を吊り下げたりしないでください。
- ・本商品の電話機コードまたはLANケーブルを強く引っ張らないでください。
- ・天井設置用ブラケットやねじのさびつき、ねじの緩みがないか定期的に点検を行ってください。

●お客様の用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて



- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、本商品内部および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに異物や水などが入った場合は、電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブルのコネクターがぬれた場合は、乾いても、使用しないでください。
- 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
- 本商品や電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電話機コードのモジュラープラグの抜き差しまたはLANケーブルのコネクターの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品から電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解、改造しないでください。本商品の改造は、電波法に抵触するおそれがあります。また、火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。

警告

●本商品の電話機コードまたはLANケーブルを、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電話機コードまたはLANケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードやLANケーブルが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●本商品の電話機コードまたはLANケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品をねじったり、重いものをのせたり、強く押し付けたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

●本商品や、本商品に接続する電話機コードまたはLANケーブルを熱器具に近づけないでください。本商品や電話機コードまたはLANケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、すぐに本商品から電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。

●一般のゴミとして廃棄しないでください。火災・けがの原因となります。廃棄するときは、販売店にご相談ください。

●本商品に火の気を近づけたり、加熱しないでください。発熱・破裂し、火災・けがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について



●本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
- 振動、衝撃の多い場所。

●本商品を壁掛け設置する場合は、しっかりと固定設置してください。固定が不十分な場合、落下、転倒の原因となることがあります。

お取り扱いについて



●本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。

●本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて行ってください。

●本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。

●本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

●本商品のアンテナにご注意ください。誤ってアンテナが目にあたって、けがの原因となることがあります。

設置について

STOP

お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、CSデジタル放送受信機、ラジオ、ファックス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。
 - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。
 - ・テレビ、CS デジタル放送受信機、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・CS デジタル放送受信機はシールド性の高いCS・BS 対応の分波器、分配器、接続ケーブルを使用してください。
 - ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。
- トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。
- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
- 本商品を設置するときは、主装置から3m以上、他のDECTコードレス製品から1m以上離してお使いください。
- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や塩分の多いところ（海岸）、亜硫酸ガスが発生する場所（工業地域の大气汚染環境）、アンモニアが発生する場所（工場内、下水処理場などの汚染環境）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。
- アンテナの近くに他の機器の電源アダプター、充電台および電源コードなどを近づけると、音声途切れたり聞きとりにくくなる場合がありますので離してください。
- 本商品は平らな面に置いてお使いください。不安定な場所に置くと、落下や故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

STOP

お願い

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし電話機コードのモジュラープラグ部分またはLANケーブルのコネクター部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品の電話機コードまたはLANケーブルを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- 本商品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。
- 本商品をご使用中、本商品を触ると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。

電波について

本商品は、1.9 GHz 帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話機と接続する接続装置です。

本商品には、それを示す右のマークが張り付けられています。

1.9-D

下記の内容に注意してください。

- ラジオ、テレビ、その他無線機器およびアンテナ線から3 m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。
- その他、下記の機器の周辺では、音声途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。
 - ・火災報知器
 - ・マイクロ波治療器
 - ・自動ドア、自動制御機器

電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、PHSの無線局の他異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

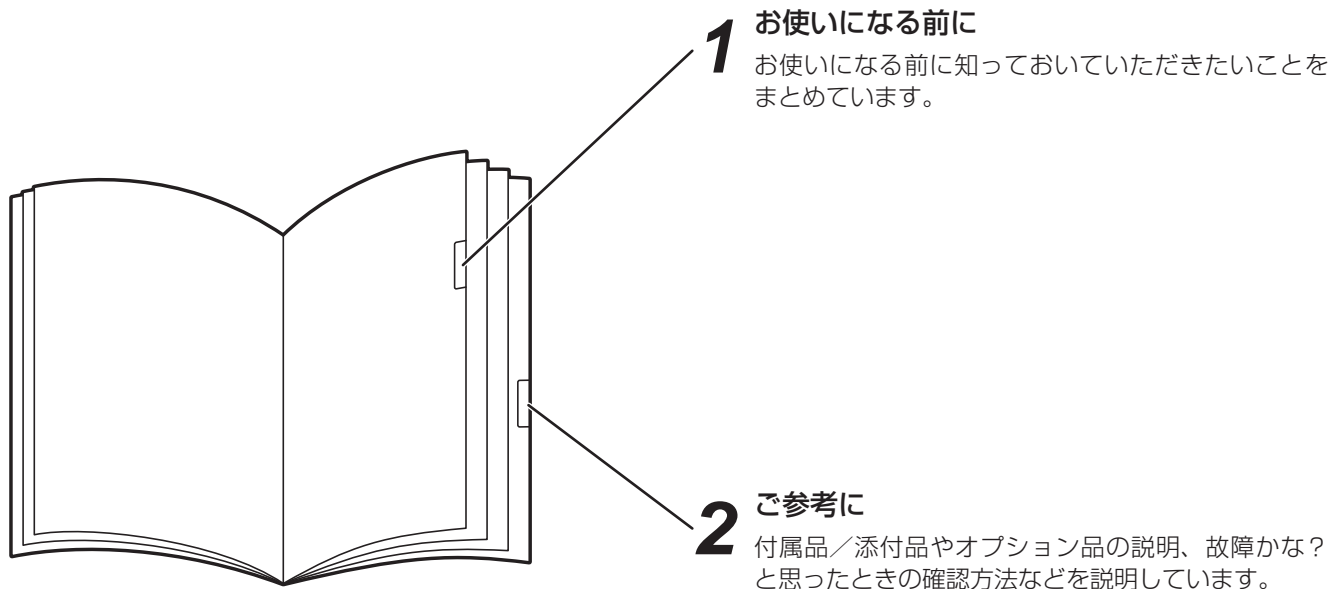
- 本商品は同一周波数を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本商品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書では、スマートネットコミュニティαZXシリーズご利用になれる、DECT方式DIVコードレス接続装置の基本的な機能について説明しています。

その他の機能や登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

この取扱説明書の構成



操作説明ページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

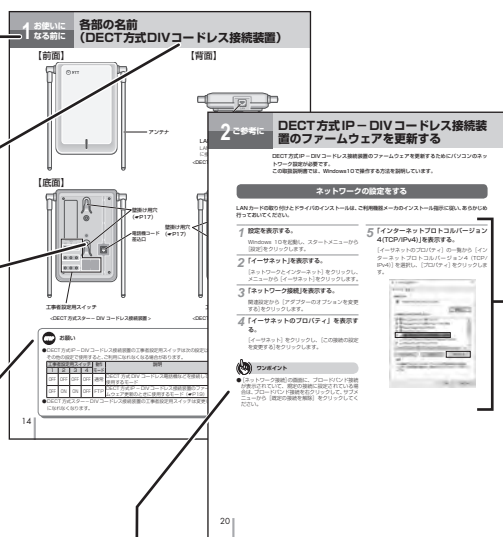
操作で使うボタンなどの位置を示しています。

お願いまたはお知らせ 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。



操作説明

順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

■ : お買い求めいただいですぐにご利用になれる機能

□ : 「システム設定」によりご利用になれる機能

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

次の2種類のマークで項目を区別しています。

● : お買い求めいただいですぐにご利用いただける機能の補足説明

○ : その他の補足説明

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	10

1 お使いになる前に

特長	12
セットを確認してください	13
各部の名前 (DECT方式DIVコードレス接続装置)	14
DECT方式DIVコードレス接続装置の 準備をします	16

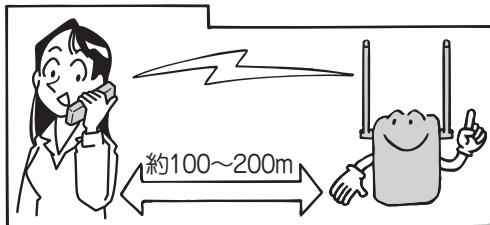
2 ご参考に

付属品／添付品をご利用になるには	17
DECT方式IP-DIVコードレス接続装置の ファームウェアを更新する	19
故障かな？と思ったら	23
索引	24
仕様	25
保守サービスのご案内	26

半径約 100 m の範囲で持ち運びが自由

DECT 方式 DIV コードレス接続装置から半径約 100 m^{※1} の範囲（見通し距離）^{※2} で、お話ししながら移動できます。

- ※1 設定により最大約 200 m へ変更可能です。詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- ※2 コンクリート壁などで区切られている場合など、お使いになる周囲の環境条件によっては、通話にノイズが入ったり、通話できる範囲が狭くなることがあります。



DECT 方式 DIV コードレス電話機の増設が可能

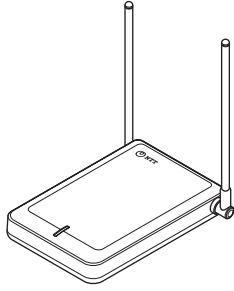
1 台の DECT 方式 IP - DIV コードレス接続装置に 8 台まで、DECT 方式スター - DIV コードレス接続装置に 3 台までの DECT 方式 DIV コードレス電話機、または DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機を接続して使用できます。

- ※ DECT 方式 DIV コードレス電話機、または DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機の増設は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

セットを確認してください

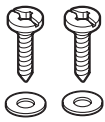
【DECT方式DIVコードレス接続装置】

■本体



DECT方式DIVコードレス接続装置（1台）

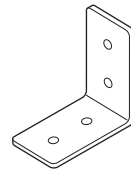
■付属品／添付品



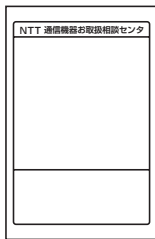
壁掛けねじ・ワッシャー（2本）



天井設置用ねじ（2本）



天井設置用ブラケット（1個）



NTT通信機器
お取扱相談センターシール（1枚）

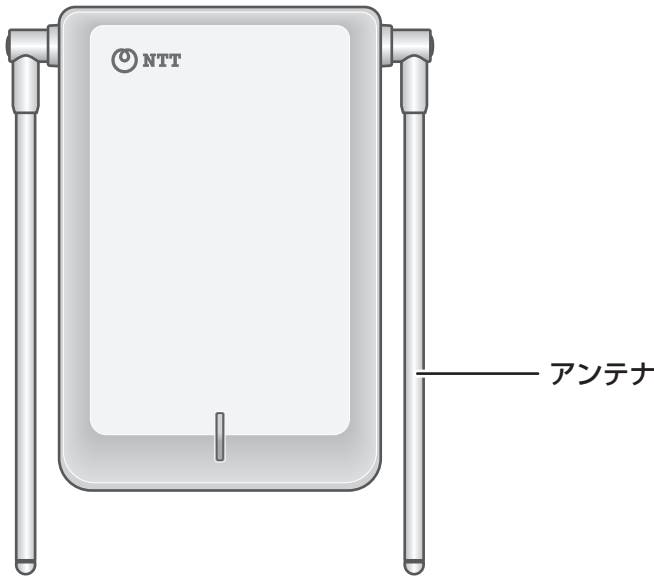


取扱説明書（1部）

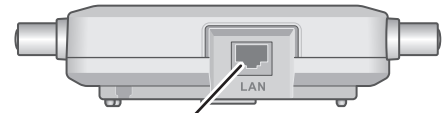
●付属品／添付品に足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

各部の名前 (DECT方式DIVコードレス接続装置)

【前面】



【背面】

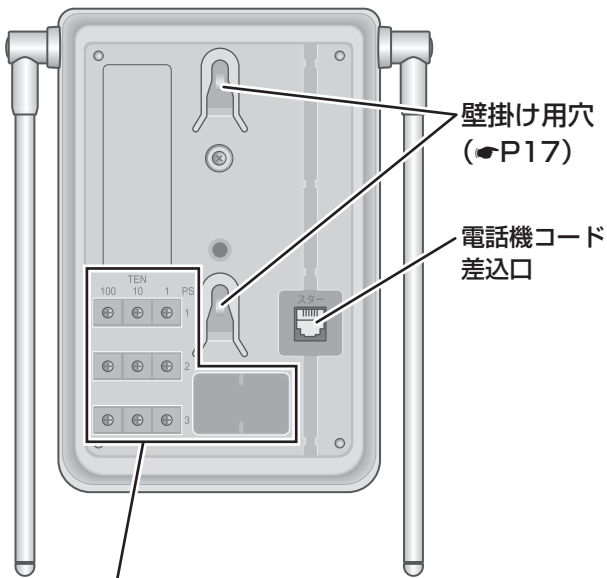


LANポート

LANケーブルを差し込み、給電HUBに接続します。

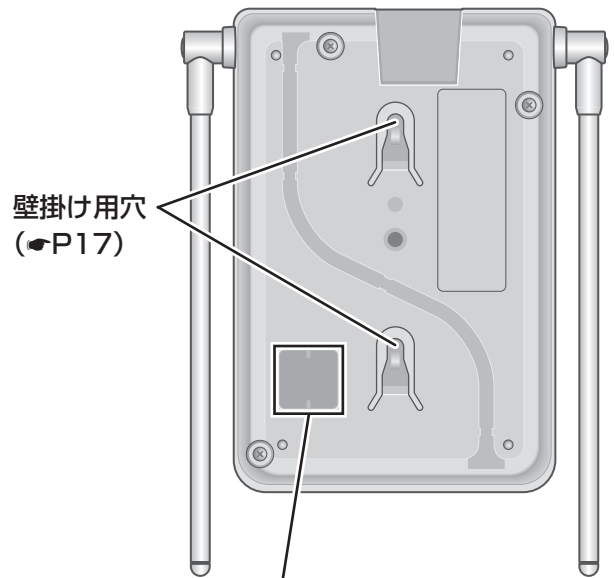
<DECT方式IP - DIVコードレス接続装置>

【底面】



工事者設定用スイッチ

<DECT方式スター - DIVコードレス接続装置>



工事者設定用スイッチ

<DECT方式IP - DIVコードレス接続装置>

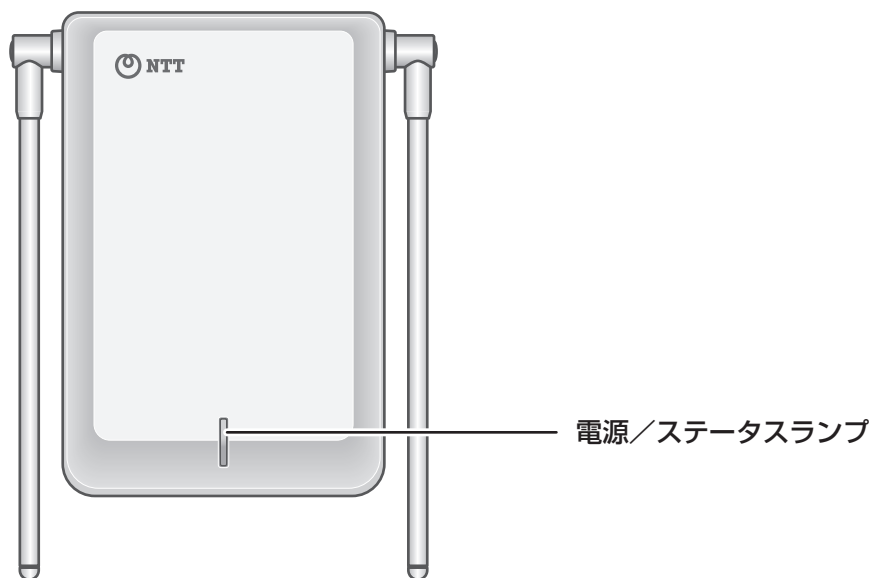
STOP お願い

- DECT方式IP - DIVコードレス接続装置の工事者設定用スイッチは次の設定以外では使用しないでください。その他の設定で使用すると、ご利用になれなくなる場合があります。

工事者設定用スイッチ				動作	説明
1	2	3	4	モード	
OFF	OFF	OFF	OFF	通常	DECT方式DIVコードレス電話機などを接続して使用するモード
OFF	ON	ON	OFF	FTP	DECT方式IP - DIVコードレス接続装置のファームウェア更新のときに使用するモード (●P19)

- DECT方式スター - DIVコードレス接続装置の工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

【ランプ表示】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて次のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	状態
電源/ステータスランプ	消灯	主装置の電源が入っていないとき ※1 電話機コードが接続されていないとき ※1 LANケーブルが接続されていないとき ※2 給電HUBから給電されていないとき ※2
	点灯 (橙)	DECT方式DIVコードレス接続装置が起動中のとき
	点灯 (緑)	DECT方式DIVコードレス接続装置が正常に起動したとき
	ゆっくり点滅 (橙)	DECT方式DIVコードレス接続装置にファームウェアを転送しているとき (●P22) ※2
	とてもゆっくり点滅 (緑)	DECT方式DIVコードレス接続装置にFTP接続でログインしているとき (●P22) ※2
	点滅 (赤)	DECT方式DIVコードレス電話機などからCS接続先確認を実行したとき
	2回消灯 (赤)	DECT方式DIVコードレス接続装置が正常に起動されていますが、接続しているDECT方式DIVコードレス電話機やDECT方式DIVコードレス卓上電話機のうち、1台以上が圏外などで使用できないとき

※1 DECT方式スター-DIVコードレス接続装置が対象となります。


※2 DECT方式IP-DIVコードレス接続装置が対象となります。

■ DECT方式DIVコードレス接続装置のアンテナを立てる

アンテナはできるだけ床面、または天井面（天井に設置する場合）に対し垂直に起こしてご使用ください。また、接続装置を壁に掛ける場合は、アンテナを壁から約30°傾けてご使用ください。DECT方式DIVコードレス接続装置とDECT方式DIVコードレス電話機やDECT方式DIVコードレス卓上電話機の間は電波で結ばれていますので、電波の届く範囲（見通し距離約100m※）であればお話ししながら移動できます。

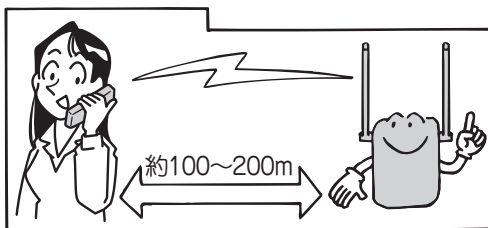
ただし、コンクリート壁などで区切られているなど、ご使用になる周囲の環境条件によっては、DECT方式DIVコードレス電話機やDECT方式DIVコードレス卓上電話機の音声が届かなくなったり、パタパタと雑音が入ったりして通話できる範囲が狭くなることがあります。約3秒ごとに「ビピッ…」という音（通話圏外警報音）が鳴ったら音声が途切れない場所まで戻ってください。そのままの場所で通話を続けるとディスプレイに「圏外」と表示され、電話が切れてしまうことがあります。

あらかじめ内線通話などで、通話ができる範囲や音声が途切れない場所であるかどうかをお確かめください。

できるだけアンテナマークが全部表示（）する場所で使用してください。

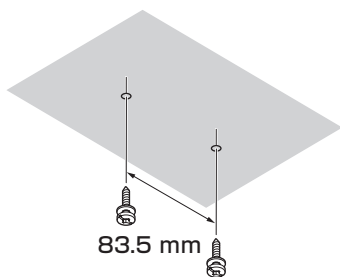
※設定により最大約200mへ変更可能です。

詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

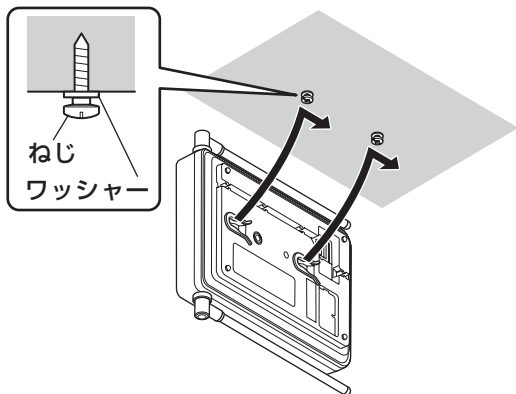


■ DECT方式DIVコードレス接続装置を天井に設置して使う

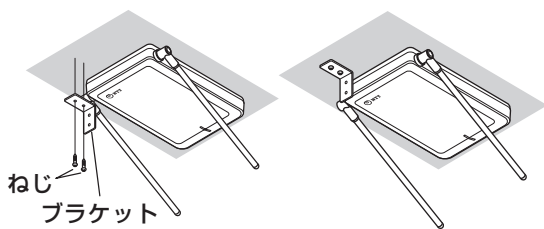
1 DECT方式DIVコードレス接続装置付属の壁掛けねじを取り付けます。
ねじがワッシャーに突き当たるまで締め付けてください。



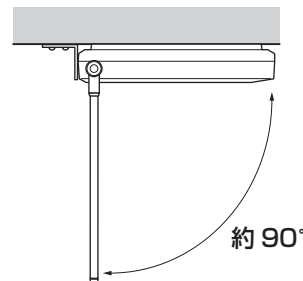
2 DECT方式DIVコードレス接続装置を取り付けます。



3 天井設置用ブラケットを付属の天井設置用ねじで留めます。
接続装置が外れないようにブラケットで固定します。
ねじがブラケットに突き当たるまで締め付けてください。



4 アンテナを天井から約90°に傾けます。



お知らせ

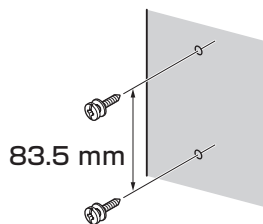
- あらかじめ取り付ける場所で発信・着信および通話できるかどうか確認してください。

警告

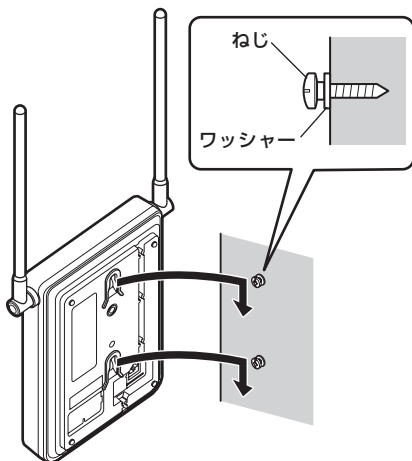
ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。
薄いベニヤ板や柔らかい場所などに取り付けると、重みでねじが抜けてDECT方式DIVコードレス接続装置や天井設置用ブラケットが落下し、故障やけがの原因となることがあります。

■ DECT方式DIVコードレス接続装置を壁に掛けて使う

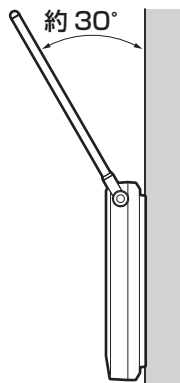
- 1** DECT方式DIVコードレス接続装置付属の壁掛けねじを取り付けます。
ねじがワッシャーに突き当たるまで締め付けてください。



- 2** DECT方式DIVコードレス接続装置を取り付けます。



- 3** アンテナを壁から約 30° 傾けます。



お知らせ

- あらかじめ取り付ける場所で発信・着信および通話できるかどうか確認してください。

⚠ 注意

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取り付けると、重みでねじが抜けてDECT方式DIVコードレス接続装置が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

DECT方式IP-DIVコードレス接続装置のファームウェアを更新する

DECT方式IP-DIVコードレス接続装置のファームウェアを更新するには、パソコン、LANケーブル、給電HUBが必要です。パソコンのLANポートと本商品のLANポートを給電HUBにLANケーブルで接続してください。

お客様にご用意いただくもの

・パソコン

10BASE-Tまたは100BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-Tに対応したLANポートを備えていることをご確認ください。

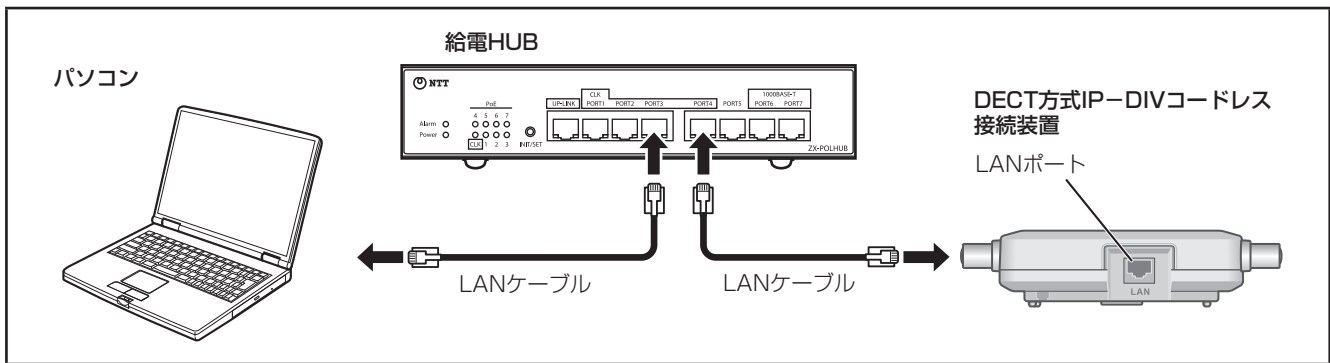


・LANケーブル

LAN配線用カテゴリ 5eのLANケーブルをご用意ください。



本商品とパソコンの接続構成



お知らせ

- 2台以上のパソコンから同時にファームウェアを更新を行わないでください。
- ファームウェア更新を行うとき、本商品のIPアドレスが192.168.1.100になりますので、同じIPアドレスの機器が給電HUBに接続されていないことを確認してください。
- DECT方式スター-DIVコードレス接続装置のファームウェアを更新することはできません。

DECT方式IP – DIVコードレス接続装置のファームウェアを更新する

DECT方式IP – DIVコードレス接続装置のファームウェアを更新するためにパソコンのネットワーク設定が必要です。

この取扱説明書では、Windows 10で操作する方法を説明しています。

ネットワークの設定をする

LANカードの取り付けとドライバのインストールは、ご利用機器メーカーのインストール指示に従い、あらかじめ行っておいてください。

1 設定を表示する。

Windows 10を起動し、スタートメニューから [設定] をクリックします。

2 「イーサネット」を表示する。

[ネットワークとインターネット] をクリックし、メニューから [イーサネット] をクリックします。

3 「ネットワーク接続」を表示する。

関連設定から [アダプターのオプションを変更する] をクリックします。

4 「イーサネットのプロパティ」を表示する。

[イーサネット] をクリックし、[この接続の設定を変更する] をクリックします。

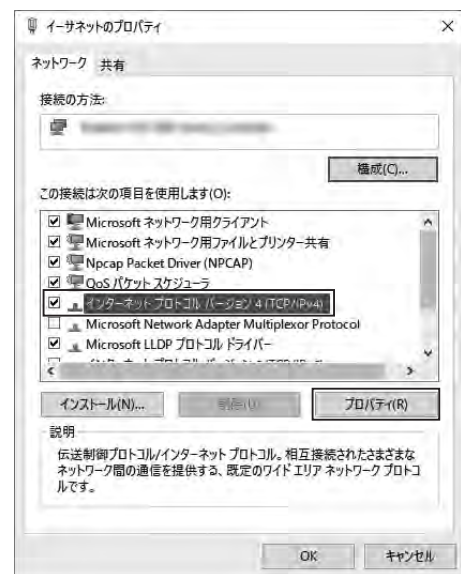


ワンポイント

- [ネットワーク接続] の画面に、ブロードバンド接続が表示されていて、規定の接続に設定されている場合は、ブロードバンド接続を右クリックして、サブメニューから [既定の接続を解除] をクリックしてください。

5 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を表示する。

[イーサネットのプロパティ] の一覧から [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



6 「IPアドレスとサブネットマスク」を設定する。

[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ]の[次のIPアドレスを使う]を選択してください。

IPアドレスは、「192.168.1.1 ~ 192.168.1.99、192.168.1.101 ~ 192.168.1.254」の範囲で設定してください。

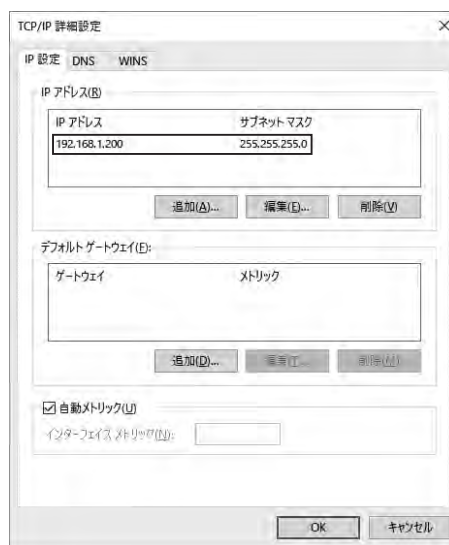
サブネットマスクは「255.255.255.0」を設定してください。

IPアドレスとサブネットマスクの設定を確認したら「詳細設定」をクリックします。



7 「IPアドレスとサブネットマスク」を確認し、[OK]をクリックする。

[TCP/IP 詳細設定]の[IP設定]タブをクリックして、一覧に設定したIPアドレスサブネットマスクが表示されているか確認します。



8 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」の[OK]をクリックする。

9 「イーサネットのプロパティ」の[OK]または[閉じる]をクリックする。

10 「ネットワーク接続」の[閉じる]をクリックする。

11 「設定」の[閉じる]をクリックする。

ファームウェアを更新する

ファームウェアを更新します。

ファームウェアは事前にパソコンの任意の場所に保存してください。

この取扱説明書では、「C:\firm」にファームウェアを保存している場合を例に説明しています。

1 FTPモードを起動する

本商品からLANケーブルを抜き、底面の工事者設定用スイッチのカバーをはずします。

工事者設定用スイッチの2と3をON側に設定し、LANケーブルを接続してください。

FTPモードの起動は、ステータスランプが橙点灯、消灯後、約30秒かかり、手順5でログインするまでステータスランプは消灯しています。

2 コマンドプロンプトを起動する

Windows10を起動し、スタートメニューからコマンドプロンプトを起動します。

3 ファームウェアの保存ディレクトリに移動する

コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
cd c:\firm
```

4 本商品にFTP接続する

コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
ftp 192.168.1.100
```

5 ユーザー名とパスワードを入力し、ログインする

ユーザー名: ZXDECT

パスワード: 12345678

ログインすると、本商品のステータスランプが緑点滅になります。

6 ファームウェアを転送する

コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
put ZX-IPDECT8CS.prg
```

転送中は、本商品のステータスランプが橙点滅になり、転送が終了すると緑点滅に戻ります。

7 ログアウトする

コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。

```
quit
```

ログアウト後、本商品は自動的に再起動し、ファームウェアを更新します。

8 通常モードに戻す

手順7で本商品が再起動後、ステータスランプが橙点灯、消灯、橙点灯、消灯の順に表示されることを確認後、LANケーブルを抜き、工事者設定用スイッチの2と3をOFF側に戻し、LANケーブルを接続してください。



お知らせ

- ファームウェアのファイル名は変更しないでください。
- ファームウェアの更新を行っているときに本商品の電源を切らないでください。
- セキュリティソフト、ファイアウォールの影響によりファームウェアの転送に失敗することがあります。転送が失敗する場合、一時的にセキュリティソフト、ファイアウォールを無効にしてから更新を行ってください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
DECT方式DIVコードレス電話機やDECT方式DIVコードレス卓上電話機が使えない	DECT方式DIVコードレス接続装置の電話機コードまたはLANケーブルが抜けている	DECT方式DIVコードレス接続装置の電話機コードまたはLANケーブルを正しく接続してください	☛P14
	DECT方式DIVコードレス接続装置から離れすぎている	DECT方式DIVコードレス接続装置の近くに移動してください	—
	給電HUBを使用していない*	指定の給電HUBを使用してください	—
	FTPモードになっている	工事者設定用スイッチを通常モードに設定してください	☛P14

*給電HUBはDECT方式IP-DIVコードレス接続装置が対象になります。

アルファベット

- DECT 方式 DIV コードレス接続装置 13、14
 - アンテナを立てる 16
 - 壁に掛ける 18
 - 天井に設置する 17
- DECT 方式 IP - DIV コードレス接続装置の
ファームウェアを更新する 19
- NTT 通信機器お取扱相談センタシール 13

五十音**【ア行】**

- アンテナ 14、16、17、18

【カ行】

- 各部の名前 14
- 壁に掛けて使う 18
- 圏外
 - 通話圏外警報音 16
- 故障かな?と思ったら 23

【サ行】

- 仕様 25
- セットの確認 13

【タ行】

- 通話圏外警報音 16
- 電源/ステータスランプ 15
- 電波に関するご注意 9
- 電波について 9
- 特長 12
- 取扱説明書 13

【ハ行】

- 付属品/添付品 13、17、18
- 保守サービス 26
- 本体 13

【ラ行】

- ランプ表示 15

	DECT方式スター-DIVコードレス接続装置	DECT方式IP-DIVコードレス接続装置
寸法・質量	幅約 120 mm × 奥行き約 180 mm × 高さ約 37 mm (アンテナ含まず) 約 270 g	幅約 120 mm × 奥行き約 180 mm × 高さ約 37 mm (アンテナ含まず) 約 250 g
使用電源	主装置からの給電	給電 HUB からの給電
消費電力	最大 6.0 W、最大 5.0 kcal/h	最大 8.5 W、最大 7.3 kcal/h
通話可能範囲	約 100 m (見通し距離) *	

※ 設定により最大約 200 m へ変更可能です。詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

● 故障に関するお問い合わせ

局番無しの113番(無料)へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」(無料)にてお受けしております。

受付時間：24時間(午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります)

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後7年間保有しております。

MEMO

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：https://web116.jp/ced/index_biz.html
<https://flets-w.com/solution/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2020 NTTEAST・NTTWEST



本3492-1 (2020.11)
ZX-DECLDIV-CS トリセツ-<1>

4445066000 | H01